

中学校 保健体育

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **3** については、マーク式解答用紙に、大問 **4** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**～大問 **3** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）「第2章 各教科 第7節 保健体育」の内容について、次の（1）～（8）の問いに答えよ。

（1）「第1 目標」について、正しく記載されているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 2 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、自己の状況に応じて心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 3 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健康・安全を確保して、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 4 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かな社会生活を実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 5 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(2)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 内容の取扱い (1)イ」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

イ 第3学年においては、「A体づくり運動」及び「H体育理論」については、全ての生徒に履修させること。「B器械運動」、「C陸上競技」、「(A)」及び「Gダンス」についてはいずれかから(B)以上を、「(C)」及び「(D)」についてはいずれか一以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。

	A	B	C	D
1	D水泳	一	E球技	F武道
2	E球技	一	D水泳	F武道
3	D水泳	二	E球技	F武道
4	F武道	二	D水泳	E球技
5	F武道	一	D水泳	E球技

(3)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容 H 体育理論」に関する記述A～Dについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた多様な楽しみ方があること。また、その楽しみ方は、個人のスポーツに対する欲求などによっても変化すること。
- B 生涯にわたってスポーツを継続するためには、ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方を見付けること、仕事と生活の調和を図ること、運動の機会を生み出す工夫をすることなどが必要であること。
- C オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていること。
- D 人生に潤いをもたらす貴重な文化的資源として、スポーツを未来に継承するためには、スポーツの可能性と問題点を踏まえて適切な「する、みる、支える、知る」などの関わりが求められること。

	A	B	C	D
1	○	×	×	×
2	×	○	○	○
3	○	○	×	×
4	○	○	×	○
5	×	×	○	×

(4)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 内容の取扱い(2)オ」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

オ 「E球技」の(1)の運動については、第1学年及び第2学年においては、アからウまでを全ての生徒に履修させること。第3学年においては、アからウまでの中から(A)を選択して履修できるようにすること。また、アについては、バスケットボール、ハンドボール、(B)の中から、イについては、バレーボール、卓球、テニス、バドミントンの中から、ウについては、(C)を適宜取り上げることとし、学校や(D)の実態に応じて、その他の運動についても履修させることができること。

	A	B	C	D
1	二	サッカー	ソフトボール	生徒
2	二	サッカー	ベースボール	地域
3	一	ラグビー	ベースボール	地域
4	一	ラグビー	ソフトボール	生徒
5	二	サッカー	ソフトボール	地域

(5)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第1学年及び第2学年 2 内容 F 武道」の記述A～Dについて、正しいものを全て選んだ組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする事などや、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ること。
- B 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。
- C 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。
- D 次の運動について、勝敗を競ったり自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方、課題解決の方法、試合の仕方などを理解するとともに、得意技などを用いた攻防を展開すること。

- 1 A、B
- 2 B、C
- 3 B、D
- 4 C、D
- 5 A、D

(6)「第2 各学年の目標及び内容 保健分野 1 目標」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) (A) 生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な (B) を身に付けるようにする。

(2) 健康についての (C) の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

(3) 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく (D) 生活を営む態度を養う。

	A	B	C	D
1	社会	知識	自他	豊か な
2	個人	技能	自他	豊か な
3	個人	技能	自己	豊かで活力ある
4	社会	技能	自己	豊かで活力ある
5	個人	知識	自己	豊かで活力ある

(7)「第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2」に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 体力や技能の程度、性別や障害の有無等に関わらず、運動の多様な楽しみ方を共有することができるよう留意すること。
- B 筋道を立てて練習や作戦について話し合うことや、身近な健康の保持増進について話し合うことなど、コミュニケーション能力や論理的な思考力の育成を促すための言語活動を積極的に行うことに留意すること。
- C 第2の内容の指導に当たっては、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を積極的に活用し、各領域の特質に応じた学習活動を行うことができるように工夫すること。その際、情報機器の基本的な操作についても、内容に応じて取り扱うこと。
- D 運動領域におけるスポーツとの多様な関わり方や保健領域の指導については、具体的な体験を伴う学習を取り入れるよう工夫すること。
- E 生徒が学習内容を確実に身に付けることができるよう、学校や生徒の実態に応じ、学習内容の習熟の程度に応じた指導、個別指導との連携を踏まえた教師間の協力的な指導などを工夫改善し、個に応じた指導の充実が図られるよう留意すること。

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	○	×
2	○	×	×	×	○
3	○	○	×	×	○
4	○	○	×	○	×
5	×	×	○	×	○

(8)「第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (6)」について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(6) 第1章総則の第1の2の(3)に示す学校における体育・(A)に関する指導の趣旨を生かし、特別活動、(B)などとの関連を図り、日常生活における体育・(A)に関する活動が適切かつ(C)に実践できるよう留意すること。なお、(D)の測定については、計画的に実施し、運動の(E)及び体力の向上に活用するようにすること。

	A	B	C	D	E
1	健康	総合的な学習の時間	段階的	体力	指導
2	安全	総合的な学習の時間	継続的	身体	実践
3	安全	総合的な学習の時間	継続的	体力	実践
4	健康	運動部の活動	継続的	体力	指導
5	健康	運動部の活動	段階的	身体	指導

2 教科「保健体育」体育分野に関連する（１）～（９）の問いに答えよ。

（１）「陸上競技ルールブック」（2021年日本陸上競技連盟）のハードル競走における記述A～Eについて、正しいもののみを全て挙げているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A
B
C
D
E

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本陸上競技連盟ウェブページ
陸上競技ルールブック (<https://www.jaaf.or.jp/about/rule/>)
200ページから202ページまで

- 1 A、B、C、D
- 2 A、B、D、E
- 3 A、D、E
- 4 B、D、E
- 5 B、C、D

(2) 「(公財) 日本水泳連盟 競泳競技規則」の泳法における記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A

B

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

C

D

E

出典：公益財団法人日本水泳連盟ウェブページ
競泳競技規則
(https://swim.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/rule/r_swim20180401_02.pdf)
12ページから13ページまで, 15ページから16ページまで

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	×	○	×	○	○
3	×	×	○	×	○
4	○	○	×	○	○
5	×	○	○	○	×

(3) 学校体育実技指導資料第4集「水泳指導の手引(三訂版)」(平成26年3月文部科学省)におけるプールの水温及び水質管理に関する記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 水の消毒には、次亜塩素酸ナトリウム液、水酸化マグネシウム又は塩素化イソシアヌル酸のいずれかが使用される。
- B 残留塩素はこれらの効力は、紫外線の強い盛夏や水温の高いとき、また、利用者数が多いときには低下しやすく、注入量等を調整し、「学校環境衛生の基準」に示されている遊離残留塩素濃度が保たれるように管理しなければならない。
- C 水中の遊離残留塩素は、残留塩素測定器で容易に測定できるので、使用前には必ず測定し、使用時には3時間ごとに1回以上測定するように決められている。
- D 遊離残留塩素濃度は、プールの対角線上におけるほぼ等間隔の位置3か所以上の水面下20cm及び循環ろ過装置の取水口付近の水について測定し、すべての点で0.4mg/ℓ以上であること。また、1.0mg/ℓ以下であることが望ましい。
- E 水素イオン濃度のpH値は3.8以上～5.6以下であること。

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	×
2	×	○	×	○	×
3	○	○	×	×	○
4	×	○	×	×	○
5	×	×	○	○	○

(4) 「(公財) 日本ハンドボール協会 ハンドボール競技規則2021年版」における記述について、空欄A～Eに入る数字の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A	<p>著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。</p> <p>出典：公益財団法人日本ハンドボール協会ウェブページ ハンドボール競技規則 (http://handball.or.jp/rule/doc/2021competition_rule.pdf) 2ページから3ページまで, 7ページ, 13ページ, 15ページ</p>
B	
C	
D	
E	

	A	B	C	D	E
1	30	15	30	5	3
2	20	15	25	5	2
3	20	20	30	5	3
4	30	20	30	6	2
5	20	15	25	6	3

(5) 「サッカー競技規則2020/21」におけるオフサイドの記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A	
B	
C	著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。
D	出典：公益財団法人日本サッカー協会ウェブページ サッカー競技規則 (https://www.jfa.jp/documents/pdf/soccer/laws_of_the_game_202122.pdf)
E	93ページから95ページまで

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	×
2	○	○	×	○	○
3	×	○	○	×	×
4	○	×	○	×	○
5	×	○	×	○	×

(6)「競技規則（公益財団法人 日本バドミントン協会採択）」のサービスにおける記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A	
B	
C	著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。
D	出典：公益財団法人日本バドミントン協会ウェブページ 競技規則（ https://www.badminton.or.jp/rule/docs/rule_20200617.pdf ）
E	9ページから10ページまで

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	×	○
2	○	○	×	○	×
3	○	×	○	○	×
4	○	×	○	×	○
5	×	○	○	○	○

(7)「全日本剣道連盟 剣道試合・審判規則」における記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A	<p>著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。</p> <p>出典：公益財団法人前日本剣道連盟ウェブページ 剣道試合・審判規則 (https://www.kendo.or.jp/old/kendo/rules/rule1.html)</p>
B	
C	
D	
E	

	A	B	C	D	E
1	×	×	○	×	○
2	×	○	×	○	×
3	○	○	×	×	○
4	○	○	×	○	○
5	×	×	○	○	×

(8)「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各分野の目標及び内容 G ダンス [第3学年]（1）知識及び技能 ア 創作ダンス」に記載されている、個人や集団の動きにおいて、「集団の動きを少しずつずらした動き」を何というか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 アフタービート
- 2 ユニゾン
- 3 グランド・チェーン
- 4 シンコペーション
- 5 カノン

(9) 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(平成30年3月スポーツ庁)における記述について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

3 適切な休養日等の設定

ア 運動部活動における休養日及び活動時間については、成長期にある生徒が、運動、食事、休養及び睡眠のバランスのとれた生活を送ることができるよう、(A)・科学の観点からのジュニア期におけるスポーツ活動時間に関する研究も踏まえ、以下を基準とする。

○学期中は、週当たり(B)の休養日を設ける。(平日は…以下一部省略。週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。)

○長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、運動部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。

○1日の活動時間は、長くとも平日では2時間程度、学校の休業日(学期中の週末を含む)は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

イ(C)は、1(1)に掲げる「運動部活動の在り方に関する方針」の策定に当たっては、上記の基準を踏まえて休養日及び活動時間等を設定し、明記する。

ウ(D)は、1(1)に掲げる「設置する学校に係る運動部活動の方針」の策定に当たっては、上記の基準を踏まえるとともに、(C)が策定した方針を参考に、休養日及び活動時間等を設定し、明記する。また、下記エに関し、適宜、支援及び指導・是正を行う。

エ 校長は、1(1)に掲げる「学校の運動部活動に係る活動方針」の策定に当たっては、上記の基準を踏まえるとともに、(D)が策定した方針に則り、各運動部の休養日及び活動時間等を設定し、公表する。また、各運動部の活動内容を把握し、適宜、指導・是正を行う等、その運用を徹底する。

オ なお、休養日及び活動時間等の設定については、(E)の実態を踏まえた工夫として、定期試験前後の一定期間等、運動部共通、学校全体、市区町村共通の部活動休養日を設けることや、週間、月間、年間単位での活動頻度・時間の目安を定めることも考えられる。

	A	B	C	D	E
1	学校医	2日以上	学校の設置者	都道府県	部活動や生徒
2	スポーツ医	2日以上	都道府県	学校の設置者	地域や学校
3	学校医	3日以上	運動部顧問	学校の設置者	地域や学校
4	スポーツ医	3日以上	学校の設置者	運動部顧問	部活動や生徒
5	スポーツ医	2日以上	都道府県	運動部顧問	部活動や生徒

3 教科「保健体育」保健分野に関連する（１）～（８）の問いに答えよ。

（１）「学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第19条第2項」における第二種の感染症（結核及び髄膜炎菌性髄膜炎を除く。）にかかった者の出席停止の期間の基準について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

病名	出席停止の期間の基準
インフルエンザ (特定鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	発症した後（ D ）日を経過し、かつ、解熱した後二日（幼児にあっては、三日）を経過するまで。
百日咳 ^{せき}	特有の咳 ^{せき} が消失するまで又は五日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。
（ A ）	解熱した後三日を経過するまで。
流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹 ^{ちよう} が発現した後（ D ）日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで。
（ B ）	発しんが消失するまで。
（ C ）	すべての発しんが痂皮化 ^か するまで。
咽頭結膜熱	主要症状が消退した後（ E ）日を経過するまで。

※ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りでない。

	A	B	C	D	E
1	風しん	麻しん	水痘	五	三
2	風しん	麻しん	痘そう	三	三
3	麻しん	風しん	水痘	五	二
4	麻しん	風しん	痘そう	三	二
5	麻しん	風しん	痘そう	五	三

(2) 「改訂「生きる力」を育む中学校保健教育の手引（令和2年3月文部科学省）第1章 総説 第1節 学校における保健教育の意義」における記述A～Eについて、正しいものを○、間違っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5の中から一つ選べ。

解答番号は

- A 中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領の改善及び必要な方策等について（平成28年12月）」では、学校教育が長年その育成を目指してきた、変化の激しいこれからの社会を生きていくために必要な資質・能力の総称である「生きる力」を育成することの意義を改めて捉え直し、しっかりと発揮できるように教育課程を改善することが示された。
- B 教育課程全体を通して、育成を目指す資質・能力の三つの柱のうち、一つは、「理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「学びに向かう力・人間性等」の涵養）」である。
- C 近年では、情報化の進展により、様々な健康情報や性・薬物等に関する情報の入手が容易になるなど、子供たちが健康情報や性に関する情報等を正しく選択して適切に行動できるようにするとともに、薬物乱用防止等を徹底することが課題となっている。
- D 近年、我が国の子供のむし歯のり患率や、成人の喫煙率は増加傾向を示しており、これらの改善には、社会全体での積極的な対策の取組とともに、学校での着実な保健教育が必要である。
- E 心身ともに健康な国民の育成は、教育の基本的な目標であり、学校教育法においても第1条（教育の目的）に明示されており、その意義は大きい。

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	○	○
2	○	×	×	×	○
3	○	○	×	○	×
4	○	×	○	×	×
5	×	○	○	○	×

(3) 「令和2年における交通事故の発生状況等について」(令和3年2月18日警察庁交通局)における記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 交通事故死者数及び重傷者数は減少しているが、うち高齢者数は増加している。
- B 状態別死者数では二輪車乗車中が最も多い。
- C 交通事故重症者数については、交通量の減少を背景に4・5月の重症者数が顕著に減少した。
- D 歩行中死者数及び重症者数は減少しており、うち事故類型別では、横断歩道以外横断中での減少傾向が大きい。
- E 飲酒運転による死亡事故件数及び重傷事故件数は過去10年で4割以上減少している。

	A	B	C	D	E
1	×	×	○	×	○
2	○	×	×	×	○
3	○	○	○	×	×
4	○	○	×	○	×
5	×	×	○	○	○

(4) 「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2020（環境省）」の熱中症等における記述 A～Eについて、正しいもののみを全て挙げているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 暑さ指数（WBGT）は、人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標である。
- B 暑さ指数（WBGT）32℃の場合、熱中症予防運動指針では、「運動は原則中止、特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。」としている。
- C 梅雨明けの時期には、それまでの曇雨天による比較的冷涼な天候から、一気に高温多湿な天候に変化する。このような時期には、多くの人が十分に暑さに慣れていない状況のため、熱中症発生リスクが高くなる。
- D 身体の機能が暑さに適応することを「暑熱順化」と言う。暑熱順化により体温調節が上手くできるようになるため、同じ暑さ指数（WBGT）であっても暑熱順化ができていると熱中症になりにくくなる。
- E 熱中症の症状と重症度分類における症状から見た診断で、一番軽度な症状は「熱疲労」である。

- 1 A、B、C、D
- 2 A、B、E
- 3 A、C、E
- 4 A、C、D
- 5 C、D、E

(5) 「学校における性同一性障害に係る対応に関する状況調査について」(平成26年6月公表 文部科学省)に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 性同一性障害に関する教育相談等があったとして、600件以上の報告があった。
- B 教育相談等の報告のうち、戸籍上の性別において女子の児童生徒が一番多かった。
- C 教育相談等の報告のうち、約2割の児童生徒は、他の児童生徒に知らせた上で学校生活を過ごし、約6割の児童生徒は、他の児童生徒等には知らせていなかった。
- D 全国の小中高等学校全体で個別対応がなされていた特別な配慮、「トイレ」・「更衣室」・「服装(制服有)」の3つの項目においては、「服装(制服有)」の項目が一番多かった。
- E 小学校・中学校・高等学校において、性同一性障害としての診断を有する児童生徒が一番多かったのは、中学校であった。

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	×	×
2	×	○	×	○	○
3	○	×	○	×	○
4	×	○	×	○	×
5	○	×	○	○	○

(6)「薬物のない学生生活のために～薬物の危険は意外なほど身近に迫っています～」(文部科学省・警察庁・内閣府・厚生労働省)に掲載されている薬物について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- (A) は、知覚を変化させるが、恐慌状態(いわゆるパニック)を引き起こすこともある。乱用を続けると、勉学に支障をきたすだけでなく、記憶障害、人格変化を起こす。
- (B) は、知覚を変化させる。大量に摂取すると高体温になり、死に至る。
- (C) は、幻覚や妄想が現れる。大量に摂取すると全身痙攣を起こすほか、死に至る。
- (D) は、幻覚や妄想が現れ、中毒性精神病になりやすい。使用をやめても再燃(フラッシュバック)することがある。大量に摂取すると死に至る。
- (E) は、皮膚が鳥肌立ち、全身の強烈な痛みと痙攣におそわれる(禁断症状)。大量に摂取すると死に至る。

	A	B	C	D	E
1	大 麻	有機溶剤	コカイン	覚 醒 剤	L S D
2	危険ドラッグ	MDMA	ア ヘ ン	覚 醒 剤	ヘロイン
3	大 麻	MDMA	コカイン	覚 醒 剤	ヘロイン
4	大 麻	MDMA	ア ヘ ン	向精神薬	L S D
5	危険ドラッグ	有機溶剤	コカイン	向精神薬	L S D

(7) 性感染症の予防啓発リーフレット（平成28年厚生労働省作成）における主な性感染症とその症状に関する記述A～Eについて、症状と感染症名の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 男性器、女性器に痛みを伴う水泡ができ、潰瘍になるものもある。一度かかると治療しても繰り返し再発することがあり、女性の場合、妊娠・出産時の感染が胎児に重篤な合併症を引き起こすことがある。
- B 男性では排尿痛、尿道不快感、尿道からの分泌物、女性ではおりものの変化や下腹部の痛みといった症状をきたすことがあるが、感染しても無症状な場合も多い。男性、女性の双方で不妊の原因になることがある。
- C 性経験のある女性の半数以上が一度は感染するとされている。症状はほとんどない。様々なタイプがあり、一部のウイルスは、性器にいぼができる尖圭コンジローマの原因や、子宮頸がん・膣がんの原因になる。
- D 自覚症状のないまま徐々に免疫力が低下し、本来なら自分の力で抑えることのできる病気（日和見感染症）などを発症する。
- E 痛みのない潰瘍が性器に形成され、治療せずにいると全身の皮疹・リンパ節の腫脹、さらには数年～数十年後には血管や神経の障害等、全身に多様な症状をきたすことがある。

- ア 淋菌感染症
- イ ヒトパピローマウイルス感染症
- ウ 梅毒
- エ HIV・エイズ
- オ 性器ヘルペスウイルス感染症

	A	B	C	D	E
1	ア	ウ	イ	エ	オ
2	オ	イ	ア	エ	ウ
3	ウ	ア	エ	イ	オ
4	オ	ア	イ	エ	ウ
5	ウ	エ	オ	イ	ア

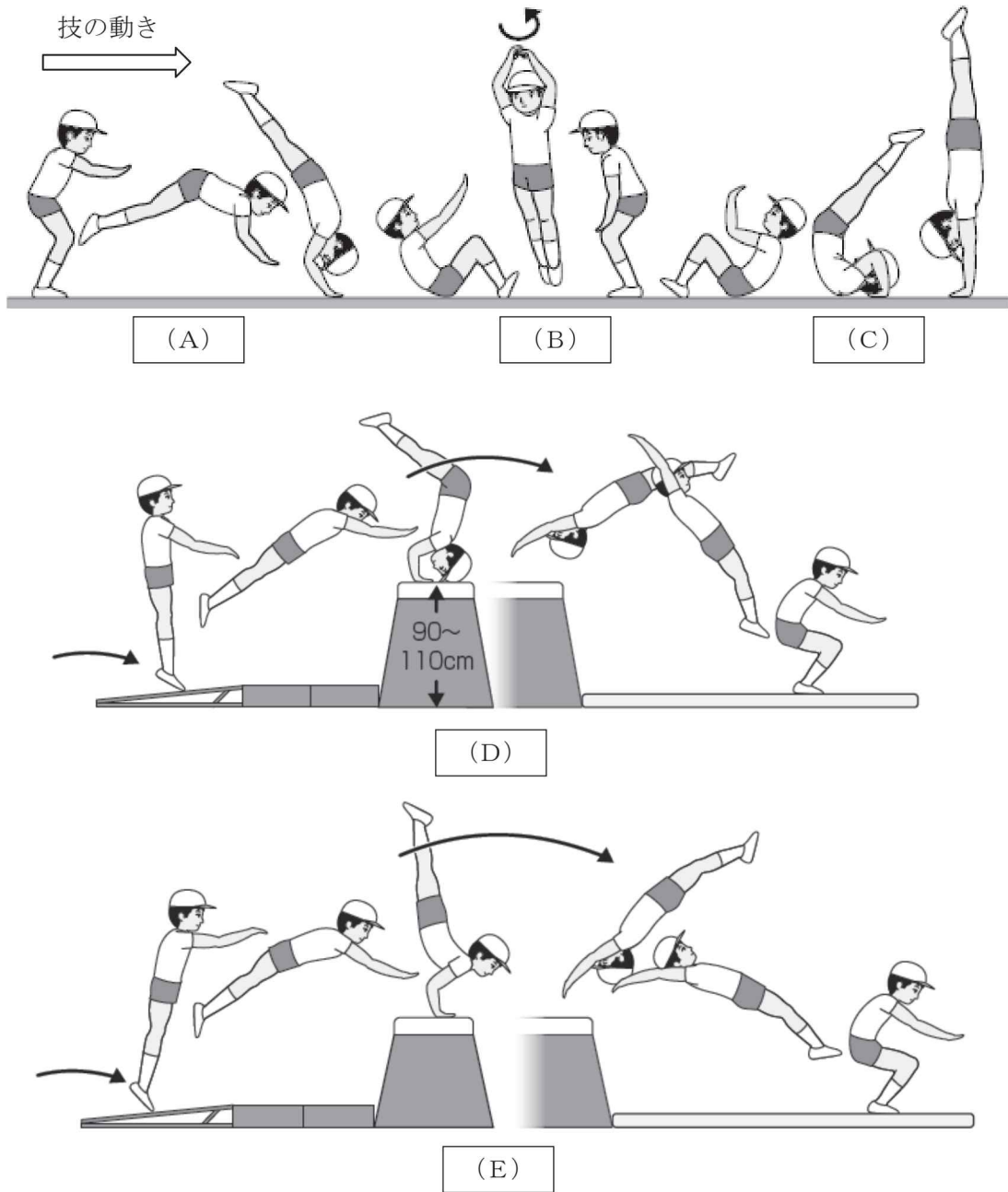
(8) 「SDGsアクションプラン2021～コロナ禍からの「よりよい復興」と新たな時代への社会変革～」(令和2年12月SDGs推進本部)における記述A～Eにおいて、正しいものを○、誤っているのを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 喫緊の課題である感染症危機の克服、保健医療システムの強化、感染症に強い環境の整備という多層的な取組を、スピード感を持って展開してきた。今回の危機を踏まえ、人間の安全保障の理念に立脚し、「誰の健康も取り残さない」という考えの下、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを推進する。
- B 成長戦略の柱に経済と環境の好循環を掲げて、グリーン社会の実現に最大限注力し、2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにする、「カーボンニュートラル」の実現を目指す。
- C テレワークなどの働き方改革を通じてディーセントワークの実現を促進し、ワーク・ライフ・バランスの実現等を通じ、個人が輝き、誰もがどこでも豊かさを実感できる社会を目指す。
- D 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実現に向けた海洋プラスチックごみ対策などを通じ、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
- E あらゆる分野における女性の参画、ダイバーシティ、バリアフリーを推進すると共に、人への投資を行い、十分なセーフティネットが提供される中で、全ての人が能力を伸ばし発揮でき、誰ひとり取り残されることなく生きがいを感じることでできる包摂的な社会を目指す。

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	×	○
3	×	○	×	○	×
4	○	×	○	×	○
5	×	○	○	○	×

4 次の(1)～(10)の問いに答えよ。

(1) 次の図は、学校体育実技指導資料第10集「器械運動指導の手引」(平成27年3月文部科学省)に例示されているマット運動及び跳び箱運動における技の組合せである。A～Eに入る技の名前について、下の語群から選び、記号で答えよ。



(ア) 首はね跳び

(イ) 前方倒立回転跳び

(ウ) かかえ込み跳び

(エ) 台上前転

(オ) 前方屈腕倒立回転跳び

(カ) 頭はね跳び

(キ) 跳び前転

(ク) 側方倒立回転

(ケ) 伸膝後転

(コ) 倒立前転

(サ) 伸身跳びひねり

(シ) 後転倒立

- (2) 「(公財) 日本ハンドボール協会 ハンドボール競技規則2021年版」の記述について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

コートプレーヤーがゴールエリアに侵入したときは、次のように判定する。

(a)

(b)

(c)

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本ハンドボール協会ウェブページ

ハンドボール競技規則 (http://handball.or.jp/rule/doc/2021competition_rule.pdf)
20ページ

- (3) 「柔道の授業の安全な実施に向けて」(平成24年3月 文部科学省スポーツ・青少年局)の頭部に衝撃が加えられた場合に知っておくべき事項における記述について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

<「(A)」について>

- 一般的に「頭部に打撲を受け、意識消失(気を失う)がある状態」としか考えていなければ、それは明らかに間違いです。「(A)」とは「頭部打撲直後から出現する神経機能障害であり、かつそれが一過性で完全に受傷前の状態に回復するもの」と定義されています。

<「(B)」について>

- 頭部や顔面打撲によって頭部が激しく揺さぶられることにより、頭蓋骨と脳とに大きなずれを生じることが原因となります。このずれは、通常は問題を生じませんが、ずれが強くなり、ある値を超えると、頭蓋骨と脳をつなぐ橋渡しの静脈(架橋静脈)が伸展破綻し、出血し、「急性硬膜下血腫」となります。
- 血腫が脳を急激に圧迫して「脳ヘルニア」を生じると、生命の危機に陥ることがあり、緊急手術で血腫を速やかに除去することが必要になります。
- これらの症状については、前述のように、頭部への直接の打撲がなくても、頭部を激しく揺さぶられることにより生じるため、「(B)」と呼ばれます。

<「(C)」について>

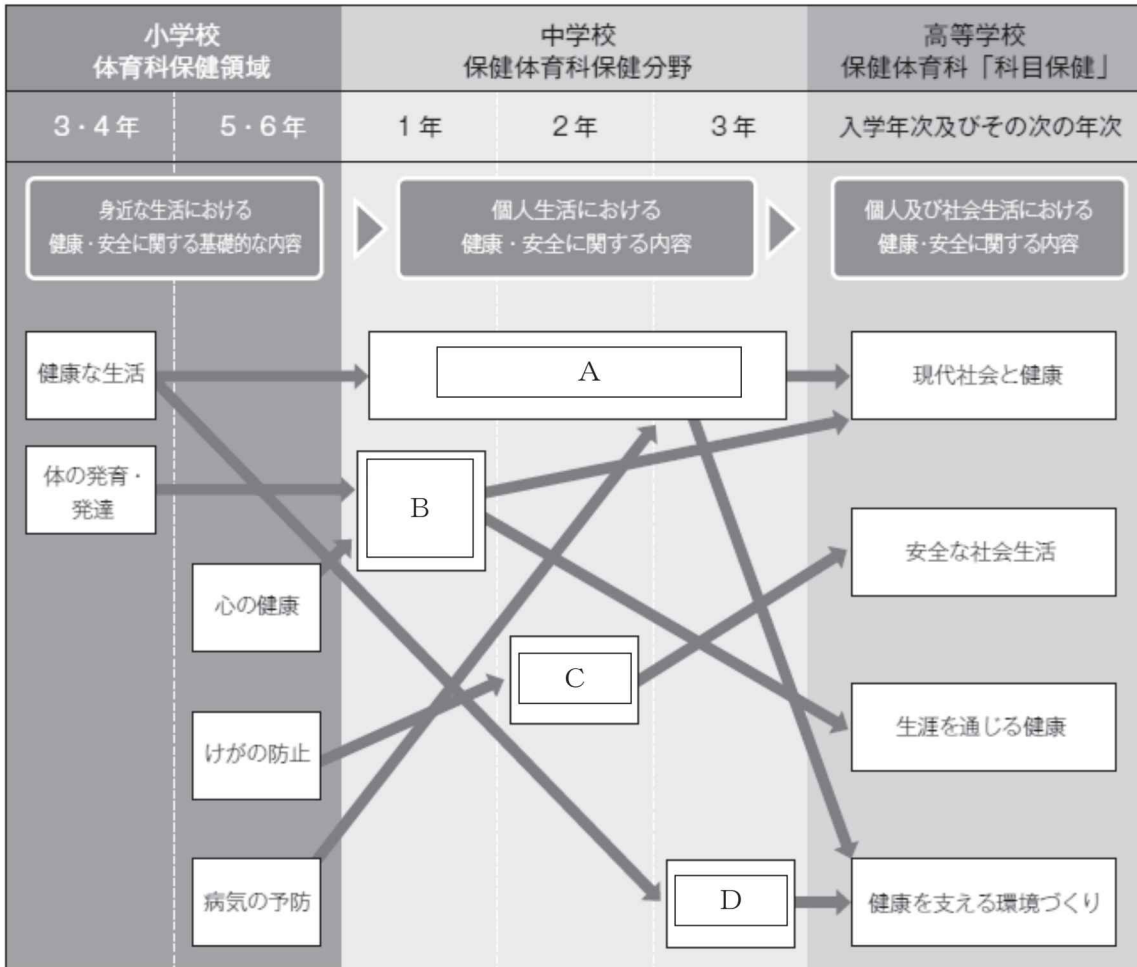
- 「(C)」とは、脳に同じような外傷が二度加わった場合、一度目の外傷による症状は軽微であっても、二度目の外傷による症状は、はるかに重篤になることがあることを意味します。

(4) 次の文章は、「オリンピック憲章」(〔2020年7月17日から有効〕国際オリンピック委員会)における前文及びオリンピズムの根本原則の一部である。空欄A～Gに入る適切な語句を答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本オリンピック委員会ウェブページ
オリンピック憲章
(<https://www.joc.or.jp/olympism/charter/pdf/olympiccharter2020.pdf>)
9ページから10ページまで

(5) 改訂「生きる力」を育む中学校保健教育の手引（令和2年3月文部科学省）に記載されている「保健における内容の系統性」の図について、空欄A～Dに入る適切な語句を答えよ。



(6) 文部科学省「かけがえのない自分 かけがえのない健康」(中学生用)に関する記述について、空欄A～Dに入る適切な語句を答えよ。

- がんは、1981年から、日本人の死因の第1位となっている。現在、日本人の(A)に一人は、一生のうちに何らかのがんにかかると推計されている。
- (B)や大量の飲酒、不適切な食事、運動不足といった生活習慣や、細菌・ウイルスなどの感染ががんの要因と考えられている。
- 胃がん、肝がん、子宮頸がんなどは、ウイルスや細菌等の感染が原因で発生するものが多いと言われている。これらのがんへの対策として検査がある。例えば、胃がんの原因の多くは(C)菌感染によるもので、肝臓がんの原因の大部分は肝炎ウイルスの感染によるものである。(C)菌の検査は医療機関で受けることができ、肝炎ウイルスの検査は医療機関に加え、地域の保健所でも受けることができる。
- (D)とは、アルコールによる急性の影響で、命の危険を伴うまでに至った状態であり、血中濃度で0.4%以上では死に至る危険性が高くなる。

(7)「バーンアウトシンドローム」について、以下の3つの言葉を使用して説明せよ。

心身・意欲・適応

(8) スポーツトレーニングは、日常の身体活動のレベルより大きな負荷の運動をすることによってトレーニング効果が得られるという原則がある。これを過負荷の原則(オーバーロード・トレーニング)というが、大きな過負荷を続けると同時に、疲労回復に必要な栄養と休養が不十分であった場合には、かえって競技の成績やトレーニングの効果が低下してしまうことがある。

競技成績の低下だけでなく、疲れやすくなる・全身の倦怠感や睡眠障害・食欲不振・体重の減少・集中力の欠如・安静時の心拍数や血圧の上昇・運動後に安静時の血圧に戻る時間が遅くなるなどの症状がみられる。

このような状態をなんというか、答えよ。

(9) 要介護状態に至る前段階として位置づけられる、身体的脆弱性のみならず精神・心理的脆弱性や社会的脆弱性などの多面的な問題を抱えやすく、自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすいハイリスク状態を意味する語句を答えよ。

(10) 突然に発生した心停止等に対して、まず行われる救命処置を一次救命処置 (Basic Life Support : BLS) という。BLSで行うべき処置の多くは特別な器具を必要とせず、医療従事者以外の市民が行うこともできる。予期せぬ心停止によって命を失う傷病者を少しでも少なくするためには、まず心停止の発生を予防することが重要であるが、万が一心停止に至った場合には、BLSを早期かつ効果的に行いつつ、必要に応じて医療機関で行われる高度な救命処置 (二次救命処置) につなげる必要がある。

傷病者を発見した際 (ここでは心停止の可能性のある傷病者と想定し、出血等はないものとする。) におけるBLSの手順について、フロー図を示し、簡単に説明せよ。

令和4年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

三次選考択一問題の正答について

校種	中学校	教科・科目	保健体育
----	-----	-------	------

解答番号	正答番号	解答番号	正答番号	解答番号	正答番号
1	5	11	2	21	1
2	1	12	2	22	1
3	5	13	1	23	3
4	5	14	5	24	4
5	1	15	4	25	1
6	2	16	5		
7	2	17	2		
8	4	18	3		
9	3	19	4		
10	4	20	5		

受験番号	
------	--

令和4年度大阪府・大阪市・堺市・豊能地区公立学校教員採用選考テスト

中学校 保健体育 解答用紙 (2枚のうち1)

--

4

得点	
----	--

(1)	A キ / B サ / C シ /	
	D カ / E オ /	
(2)	A ゴールキーパースロー / B フリースロー / C 7mスロー /	
(3)	A 脳しんとう /	
	B 加速損傷 /	
	C セカンドインパクトシンドローム (S I S) /	
(4)	A クーベルタン / B 国際オリンピック委員会 (I O C) /	
	C ギリシャのアテネ / D 大陸 / E 教育 /	
	F オリンピック・ムーブメント / G フェアプレー /	
(5)	A 健康な生活と疾病の予防 /	
	B 心身の機能の発達と心の健康 /	
	C 傷害の防止 /	
	D 健康と環境 /	
(6)	A 二人 / B 喫煙 / C ピロリ /	
	D 急性アルコール中毒 /	

受験番号	
------	--

令和4年度大阪府・大阪市・堺市・豊能地区公立学校教員採用選考テスト

中学校 保健体育 解答用紙 (2枚のうち2)

4 (続き)

--

(7)	<p>それまでひとつの物事に没頭していた人が、<u>心身</u>の極度の疲労により燃え尽きたように<u>意欲</u>を失い、社会に<u>適応</u>できなくなること。</p>	<table border="1"> <tr> <td></td> </tr> </table>		
(8)	<p>オーバートレーニング症候群</p>	<table border="1"> <tr> <td>／</td> </tr> </table>	／	
／				
(9)	<p>フレイル</p>	<table border="1"> <tr> <td>／</td> </tr> </table>	／	
／				
(10)	<p>傷病者の発見</p> <pre> graph TD A[安全確認] --> B[反応はあるか?] B -- あり --> C[具合を尋ねる] B -- なし・判断に迷う --> D[大声で応援を呼ぶ 119番通報・AED依頼 通信指令員の指示に従う] D --> E[普段どおりの呼吸はあるか?] E -- あり --> F[様子をみながら 応援・救急隊を待つ] E -- なし・判断に迷う --> G[ただちに胸骨圧迫を開始する 強く(約5cm) 速く(100~120回/分) 絶え間なく(中断を最小にする)] G --> H[人工呼吸の技術と意思があれば 胸骨圧迫30回と 人工呼吸2回の組合せ] H --> I[AED装着] I --> J[心電図解析 電気ショックは必要か?] J -- 必要あり --> K[電気ショック ショック後ただちに 胸骨圧迫から再開] J -- 必要なし --> L[ただちに 胸骨圧迫から再開] K --> M[救急隊に引き継ぐまで、または傷病者に普段どおりの呼吸や目的のある仕草が認められるまで続ける] L --> M </pre>		<table border="1"> <tr> <td>／</td> </tr> </table>	／
／				